

2026 年度聖学院大学大学院

心理福祉学研究科
秋期入学試験問題

[心理福祉学研究科]
修士課程

英 語 (6 0 分)

<注意事項>

- ① 監督者の指示があるまで、この問題用紙を開かないで下さい。
- ② 監督者の指示により、解答を止めて下さい。
- ③ 試験終了後、問題用紙と解答用紙を回収します。
- ④ 机の上には、受験票・筆記用具・辞書のみを置いて下さい。
- ⑤ 質問等がある場合は、静かに挙手して監督者を待って下さい。

受験 番号		氏 名	
----------	--	-----	--

I. 以下の英文を読み、各設問に答えてください。

著作権の都合により非公開

長文出典 Braun, V., & Clarke, V. (2013). Successful qualitative research: A practical guide for beginners. Sage Publications. を一部改変

*the sky or the air, especially considered as being full of radio waves

- 1) 下線部①、②を和訳してください。
- 2) 下線部③について、質的研究におけるデータが量的研究におけるデータと異なるのはどういう点であると著者は述べていますか。英文をもとに説明してください。

II. 以下の文章を和文英訳してください。

1) 私たちは、あなたのありのままを尊重します。

2) 人生の意義は、何をなすかではなく、何をなそうと胸を焦がすか、です。

III. あなたは聖学院大学院 心理福祉学研究科でどのような研究を行いたいですか。100 words 程度の英語で述べてください。

聖学院大学大学院 心理福祉学研究科修士課程
入学試験問題解答例等

入試実施年度	問題番号	試験科目名
2026 秋 (25 年度実施)	MSEN-027	心理福祉学研究科修士課程 英語科目

・入試問題解答例等記入欄

【設問】

別紙試験問題「MSEN-027」参照

【解答】（選択式・記述式）

I

1) ①質的研究者の多くは、データから意味を見出す方法の一つではないという点で共通認識を持っている。言い換えれば、唯一の「正しい答え」など存在しないということだ。

②質的研究者は、私たちが生み出すデータ分析が、そうした物語と同じようなものであることと認識している。つまり、それらは部分的であり、主観的なものなのである。

2) 量的研究はバイアスを排除すべきものとして扱い、すべてのバイアスを取り除くことを目指す。一方、質的研究は主観性とバイアスの存在を認識し、それらを分析に組み込む。

II

1) We respect you as you are.

2) The meaning of life lies not in what we accomplish, but in what we passionately strive for.

【出題意図】（論述式）

リサーチクエスション、研究方法、研究の意義、聖学院大学院との適合性などについて、英語を用いて論理的に意見を表現し、具体的で説得力のある理由を述べる能力を調べる問題である。

【解答例】（論述式）

I aspire to research recovery-oriented practices and service user involvement in community mental health services. My focus will be on understanding how individuals with lived experience of mental illness can meaningfully participate in service design, delivery, and evaluation. Through participatory action research, I will collaborate with service users to identify what truly supports recovery beyond symptom reduction—including hope, identity, meaning, and empowerment. This research aims to challenge traditional medical models and promote co-production approaches where service users are recognized as experts of their own experiences, ultimately transforming community mental health services to be more responsive and empowering.